

ご利用者さま、ご家族さまへのお願い

2020.8.1

松野町社会福祉協議会

いつも本会のサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
本会においては皆様のご協力により、これまで感染者が出ることなくサービスを提供してまいりました。ご協力に感謝いたします。

本会も感染予防に細心の対策を行いながらサービスを提供しておりますが、職員の努力だけでは感染予防を徹底することはできません。

現在、首都圏、関西圏を中心として感染が拡大しておりますが、人の移動に伴う感染が、全国でも散発的に広がっております。

そこで、夏休みやお盆休み期間をむかえ、ご利用者さま、ご家族さまには、改めて下記の点についてお願いします。

- ★ 発熱や咳、風邪の症状がある時は、本会までお知らせください。
- ★ マスクの着用など、咳のエチケットにご協力お願いします。
- ★ 念のため、県外のご家族さま等が帰省、面会される場合は、本会まで予めご連絡ください。特に、感染拡大地域在住の方と面会される場合は、必ず事前にご連絡ください。
- ★ ご家族さま等が帰省される場合は、感染のリスクと十分な感染予防対策を考慮した上で、ご面会お願いします。（裏面参考）
- ★ 状況によっては、サービス内容の変更や一時的な休止をお願いすることがございます。

以上、すべてのご利用者さま、職員の安全確保のため、ご協力よろしく
お願いします。

連絡先 松野町社会福祉協議会 42-0794

面会時の配慮事項

介護が必要な高齢者の方は、感染症への抵抗力も弱っており、何らかの持病をお持ちである方も多いことから、感染し、症状が出たときは重症化するリスクは一般の方よりも大きいと考えられます。

一方で、行動範囲も限られ、不特定多数の人と接触しない方が多いため、感染する機会は一般の方より少ないと推測されます。

したがって、介護が必要な方からの感染を心配するよりも、むしろ利用者宅を訪問する事業者やご家族等が、ウイルスを持ち込むことが無いよう、日常的に十分な感染予防対策を行うことが最も重要です。

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」（厚生労働省）

1 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：(1)身体的距離の確保、(2)マスクの着用、(3)手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

2 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝の体温測定、健康チェック。 発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養